

2024.5.1
vol. 93

かわら版

ご自由に
お持ち帰りください

もっといきいき健康に！ 地域がつながる医療と介護を目指して



絵/ザ・キャビンカンパニー

Contents | 医師紹介 …… 2～3 2024年度臼杵病院のリハビリ体制について …… 3
| 樺～たすき～(有)高村ふとん店 …… 4

医師紹介



みえ病院
泌尿器科部長
三木 大輔

一部の方を除いて、初めましてになるかと思えます。4月1日より入職いたしました、泌尿器科の三木大輔と申します。

簡単な自己紹介になりますが、私は津久見市の保戸島という離島出身で、中学校からは島を離れましたが、以後も大分県内を軸に過ごしております。最近では津久見中央病院、南海医療センターと地域の中核病院にて勤務しております。いわゆる大手術からは離れておりますが、泌尿器科医師として臨床の最前線で勤務しており、その経験や知識を活かすことができるのではないかと考えております。

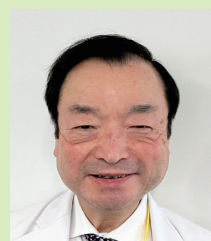
当院での泌尿器科治療についてですが、泌尿器科一般の診療に加えて、患者さんが希望される場合、がん領域の診療も可能な範囲で行うよう考えております。膀胱がんに対する経尿道的手術は当院でも対応が可能となります。また、抗がん剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬など含めた治療に関しても体制整備を考え

ております。泌尿器科領域も治療の進歩が目覚ましく、当院ですべての治療ができるわけではありません。あくまで患者さんのメリットや希望を第一に考え、当院で適切な治療が困難な場合では、速やかに高次医療機関への紹介を行います。一方で、治療は長期になることも多く、その場合高次医療機関への通院の負担も大きくなります。地域の中核病院として地域社会に貢献すべく、体制の整備に努めたいと考えております。

また、排尿管理についても力を入れて取り組みたいと考えております。夜間頻尿などの症状の改善、理由がはっきりしない尿道カテーテル管理についての再評価など、専門医としての対応に加えて、病院全体として困っている患者さんに適時適切に対応できるような体制の構築を考えております。

皆さんと協力し合いながら、地域医療の充実に向けて共に歩んでいければと思います。温かい歓迎とサポートに感謝し、チームの一員として地域医療の一翼を担っていけることを心より楽しみにしております。

これからもよろしくお願いいたします。



社会医療法人帰巖会
参与
守山 正胤

令和6年4月1日付けで本院に着任しました。

出身は、富山県です。秋田大学医学部を卒業後、複数の大学勤務を経て平成15年9月に大分医科大学に赴任し、18年間在職しました。大分に赴任後は医学部ならびに大学院教育を担い、また卒業医師の研修に関する運営に深く関わってきました。令和4年に大学退職後は地域医療に関わる仕事を指向し、2年間病院勤務を経験することができました。このたび、縁あってみえ病院に奉職することとなり、地域の患者様に直接貢献したいと考えています。これまで教育・研究・運営に費やしてきたエネルギーを現場の患者様お一人お一人の診療に集中し、地域医療、特に高齢者の医療に貢献できるように努力したいと思えます。どうぞ、よろしくお願い致します。



みえ病院
健診予防医学センター
医師
堀 友季子

令和6年4月1日よりみえ病院で勤務を開始しました堀友希子と申します。もともと専門は産婦人科ですが、健診を中心とした医療に従事するようになって今年で7年目に入り、もはや専門は予防医学といっても過言ではないかもしれませぬ。産婦人科診療に携わっていたこともあり、女性のがん検診、とくに乳がん検診を重点的に扱って参りました。受診者ファーストの健診を心がけ、受診者の意志に沿ったわかりやすい診療や情報提供を行うべく、このたび健診予防医学センターでの勤務に対して意気込んでいる状態です。健康診断を滞りなく行うためにはさまざまな部署との密な連携が必要です。各人と十分なコミュニケーションを行い意思疎通を図ることで、今後さらに多くの受診者をお迎えすることができると思えます。地域の方からの受診申し込みを可能な限りお断りすることなく運営できるよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

医師紹介



白杵病院
腎臓内科医師
岩下 智彦

令和6年4月1日より白杵病院へ着任致しました岩下と申します。

出身は宮崎県で、昭和天皇が崩御された1989年に大分医科大学に入学し、1995年に同大学の旧第2内科へ入局致しました。その後は県内で長年に渡り腎・透析医療を中心とした地域医療に従事し、今年で医師生活30年目の節目の年を迎えました。

14年在籍した前任地でも腎・透析医療を中心に診療してきたのですが、地域の急性期医療も担う病院であったため、医師として残された時間をじっくり地に足つけて腎・透析医療を行いたいと考えているようになりました。そんな時に白杵病院前院長の松山幸弘先生に慢性期腎・透析医療に従事できる白杵病院を御紹介頂き、無事入職を果たすことが出来ました。

現在白杵病院では約60名の患者様が透析治療を受けておられますが、常勤の透析専門医が不在であったにも関わらず、松山先生や大分大学の非常勤の先生方、みえ

病院心臓血管外科の田中秀幸先生（私の大学同期）、そして何よりも良質な透析医療が提供されている事を知り非常に驚きました。このような透析センターを引き継がせて頂く事に少しプレッシャーも感じておりますが、透析スタッフと協力してより良い透析医療が提供出来るよう頑張りたいと思います。

日本透析医学会より発表された2022年末我が国の慢性透析療法の実況によりますと、これまで増加傾向だった透析患者数が初めて減少に転じ、ついに透析患者数が減少する時代に突入しました。しかし高齢者の透析導入症例は増加傾向にあり、高齢化率の高い白杵市では今後しばらく透析患者様が增加すると考えられます。それらのニーズにも白杵病院がしっかりと応えられるよう体制を整えていきたいと思えます。

最後に、私にとって白杵といえ一番に白杵焼が思い浮かびます。料理の味を引き立ててくれるようなあの白い器に妻共々惚れ込み、数年前より「蔵出し市」で少しずつ器を揃えて、今では白杵焼が食卓のほとんどを囲むようになりまし。今年も4月27日から開催されるようなので、掘り出しものを探しに行ってください。

2024年度白杵病院のリハビリ体制について

社会医療法人帰巖会 統括リハビリ部長 石丸 知二

【体制の強化】

昨年度は新たに部長職を新設しリハビリテーション部の体制強化を主軸に実施してまいりました。この4月には大幅な人事異動を実施し優秀な人材を白杵病院へ配置しています。

この体制を強化したりリハビリテーション部を活かし、当法人の理念にもある地域住民のニーズに応え、地域の医療資源、社会資源と連携し、地域の健康づくりに貢献できるよう、より地域に根差した活動の強化を予定しています。

【在宅部門の強化】

現在白杵病院のリハビリテーション部が関わっている在宅事業としては、医療保険下での「外来リハビリテーション」「おれんじデイケア」、介護保険下での「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」があります。

白杵市は人口約34,000人、豊後大野市は人口約32,000人と白杵市の方が若干多い状況であります。みえ病院と比べ白杵病院での在宅事業の対象となっている方が少なく、まだまだ地域の皆様に対し十分なサービスが提供できていない

印象にあります。

まずは、在宅生活を行う上で困りの方や地域で活躍されているケアマネージャーの皆様へ対し、白杵病院で提供できる在宅サービスの啓蒙活動を行うこと。また、地域の皆様の要望へ応えるべく、サービスの量・質の向上を図ることで、信頼される（選択していただける）事業を進めていくことを考えています。

白杵病院は開院してまだ8年目です。日々、地域の皆様の健康づくりに貢献できるように邁進できるように努力していきたいと思えます。

【白杵病院の療法士による

リハビリテーション】

【医療保険】

- ①入院リハ
- ②外来リハ
- ③重度認知症デイケア

【介護保険】

- ①訪問リハビリ
- ②短時間通所リハ
- PT19名
- OT9名
- ST3名在籍



(有)高村ふとん店 社長 高村 茂樹 さん



(有)高村ふとん店

今月は大正3年(1914年)創業、110年の歴史ある「(有)高村ふとん店」4代目社長高村茂樹さんをご紹介します。店舗は白杵城近くの中央通り商店街にあります。

当時、布団は職人さんが木綿わたで作り「打ち直し」で再生していました。掛け布団から敷き布団、そして座布団へと形を変えながら、「木綿わた」を使い続ける様子を子どもの頃から見てきました。

若き日の経験

幼少期から店を継ぐ事を決めていた高村さんですが、先代社長(父親)から大阪の激戦地で修業することを指示



寝具測定システム

されます。良い商品
を伝え、届け、その後のフォロー
など経営

の勉強でした。高価な婚礼布団を、どこの誰に聞いたら販売できるのか信頼の伝手を作っていました。当時、指導してくれたトップセールスの先輩は交渉の結果に関わらず丁寧な対応の姿勢に「謙虚」と自身への「戒め」を心に深く刻みました。



オーダーまくら

高村ふとん店のテーマ

昔の寝具のメンテナンスから最新の機材・システムを使った寝具の選定、オーダーまで個々の安眠を少しでも助けたいと考えています。

健康面で不安を抱えている方、働き盛りの今を充実させたい方など「快眠」は人にとって重要であり高村さんが追いつ求めているテーマです。

オーダーまくらの作成とメンテナンス

お客様の身体状況を可視化できるように寝具測定システム「N 3D-body」を導入しました。心身の正面、横、各部位をスキャンし測定データから個々に応じた枕やマットレスなどを作製します。また出来上がった後、使用しながら微調整し完成させていきます。

店内には、有名野球選手が使用しているマットレスや、楽しいカバー類、昔懐かしい半纏など興味津々な商品が並んでいます。

まずは睡眠の悩みや寝具について、ご相談してみませんか!

(取材 帰巖会 橋本茂子)

(有)高村ふとん店

〒875-0041

白杵市白杵本町460

電話:0972-62-2735

営業時間:午前10:00~午後6:00

定休日:年中無休(年末年始を除く)

インフォメーション 介護請求書をWEB化

請求書のWEB化を今年7月より開始予定です。今まで紙面で請求書や領収書を送付していましたが「つながる家族」のアプリを通じ所定スマートフォンへ配信させていただきます。

またお知らせや活動時のお写真なども個別に配信させていただきますのでご都合の良い時にご確認頂けます。

※「スマホが苦手」あるいは「スマホを使用していない」などお気軽にご相談ください。
※現ご利用ご家族様にはあらためてお知らせを致します。

連絡先

帰巖会介護事業部

☎0974-26-4170 (あそう)

つながる家族



つながる家族専用アプリ

みえ(豊肥)エリア



帰巖会みえ病院

〒879-7111

豊後大野市三重町赤嶺1250番地1

TEL:0974-22-2222



介護老人保健施設 泉の里

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1254番地1

TEL:0974-22-7885



ケアホーム青いみちIKI本館

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地

TEL:0974-26-4170



ケアホーム青いみち

IKIおれんじ館

〒879-7111

大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地

TEL:0974-22-0102



あさじ町クリニック

〒879-6222

大分県豊後大野市朝地町朝地906番地7

TEL:0974-64-1234



白杵病院

〒875-0023

白杵市江無田1154番地1

TEL:0972-83-8100



ケアホーム竹あかり

〒875-0023

白杵市江無田1154番地1

TEL:0972-83-8110



直耕団吉野診療所

〒879-7881

大分市大字奥31

TEL:097-595-0011

うすき(中部)エリア